

部地区に分署が必要であるとの判断をし、県央地域広域市町村圏組合に強く要望してきた。しかしながら、消防組織法の改正により、消防の広域化を図る必要があり、今後広域化を行う上で総合的に検討を進めるということで回答がなされている。今後、あらゆる機会において設置に向けて積極的に取り組んでいきたい。

**都市整備部長** (2)この路線は、農業生産の基盤整備を目的として、鈴田地区と三浦地区を結ぶ標準幅員5mの農免道路として整備され、現在は鈴田地区側を市道田久保谷頭線、三浦地区側を農免道路日岳線として管理している。5m以上の幅員が確保されている本路線については、総重量20t以下の車両通行規制はできないが、警察等とスピード制限等の交通安全対策ができないか協議したい。また、必要があれば、事業者に出向き通行の形態や、スピードを落として徐行する等のお願いをしたいと考えている。

**副市長** 安全に関することでもあり、企業に向き実態を聞き、住民の意見も聞いてほしい。  
**(その他の質問事項)**  
 ・大村市の合併について  
 ・小児科の時間外医療体制について



図 書 館

**図書館は文化のパロメーター**

伊川議員

(1)図書館の改善と図書購入費について

今年の一泊婦人議会でも図書館の改善等について、切実な要望や質問があった。

市長は県立図書館の誘致を力説されるが、市立図書館も重要でそれぞれ機能が違ふと考える。建て替えや改修等が当面困難なら、改善の方法を考えなければならぬ。暗さや狭苦しさの解消等にいくらかずつでも予算化できないか。また図書の購入

費も減ってきているが、どのように考えておられるか。

(2)都市計画道路の見直しについて

都市計画道路の見直しについて作業が進められている。今後新しく計画が決定されても、すべてが完成するまでは長い年月がかかる。その間、関係者の方々に状況を説明するなど対策を考える必要があるのではないか。

**市長**

(1)図書館はその地域の文化のパロメーターであると思っており、子どもたちのためにも図書の充実を図らなければならぬと考える。かつては毎年1千万円を推移していた図書購入費は平成20年度、約870万円であり、来年度も同額程度を考えている。財政を健全化し、かつての1千万円を超えるような額にしていくことが課題である。

**教育次長**

ここ数年、雨漏りや冷房機の修理等で大きい金額を修繕に要していたが、落ち着いてきたので、ある程度修繕できる部分については計画的に修繕していきたいと思っている。

**市長**

(2)都市計画道路の実施にあたっては、優先的に着手する路線をおおむね10年以内と考えている。10年を経過しても着手できない路線もあるので、市としても今後のフォローアップを十分に行い、地域の皆様の不満や不安を解消していかなければならぬ

らないと考えている。したがって、10年後をめぐりに地権者の方や住民の方々と残りの路線について意見交換を行い、再度の見直しや優先順位を決めていきたいと考えている。なお、社会情勢等の大きな変化により、優先順位に大きな変更が生じた場合も、必要に応じて説明会等を開催していきたい。

**(その他の質問事項)**

- ・スクールソーシャルワーカー活用事業
- ・薬物乱用防止に関する教育等給食費の滞納対策
- ・新成人による成人式の企画
- ・競艇事業の経営改善計画

**現場感覚を持つために、**

**庁内の意識改革が必要です**

村崎議員

(1)西大村中学校の耐震工事では、教室の窓を閉め切らなければならず、クーラーが必要であったと思われる。しかし、その過程で、クーラー設置の導入を確認するため、生徒を巻き込んで温度調査を行ったのは事実か？調査の具体的な内容は？今回の件は庁内では行革を急かすあまり、最も大事な現場感覚が欠如したのが原因だ。モラル研修など対策を講じるべきでは？